

人材バンク“魅学”プログラム例記入書

登録者名

蛸島 延子

プログラム名	華道		
プログラムのねらい	忙しい日常の中に、ホッとする時間や空間を求め、いけばなに「癒し」や「和み」そして「潤い」を感じていただく。550年以上続く、日本の伝統文化を知っていただく		
講座名・テーマ 学習分野等	学 習 内 容 等 (具 体 的 に)	時間数 (分・時間)	備 考 (備品等)
初めての生け花	いけばなの基礎と歴史を簡単に説明 おみの使い方、ためかたなど、その時の花材をよく見つめ それぞれの自然美、自由な花の構成要素を見つけ出す	30分	
基本形態の合理的な美しさ理解	花材の長さ、位置、空間のとり方を教え、その基本形態のまとまりの美しさを感じて理解させる ・花材をしっかり見ること ・基本となる3つの形態 「たてのはな・ななめのはな・よこのはな」と3つの形態にわけて、程よく変化させる反復練習を行う	60分	
多様な構成を学ぶ	基本1・・・線的な要素をいかす 基本2・・・面的な要素をいかす 基本3・・・点的な要素をいかす 応用・・・花材と花器を自由に使って 反復練習を行う	60分	
自分の想いを表現しよう	「花材を見て」→「基本形態にまとめる」を繰り返した後、徐々に「自分の表現する内容や目的」を持って構成して作品に現れるように指導 ・内容から自分が表現したい感情を主題、テーマとする ・環境から飾る場所に合わせて創作する ・素材から素材に直接出会うことによって、さまざまな美を発想し、イメージを描いて表現する ・花器から花をいけたいと思う花器によって発想する ・行事から行事の内容にゆかりのある草木を、行事にふさわしい発想により花材を選んでいける	60分	